イナバ物置
イナバガレージ
イナバ倉庫・ガレージ

取扱説明書

製品保証書付

このたびは、イナバ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書とシャッターの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは、製品内部のケースに**大切に保管**してください。

もくじ

1. 製品の仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.1
2. 安全にお使いいただくために
2-1. 設置場所の制限 ・・・・・・・・・・・・・・・P.2
2-2. 組立・施工 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.2
2-3. 使用上の注意 ・・・・・・・・・・・・・ P.3,P.4
2-4. 収納物について ・・・・・・・・・・・・・・・P.5
2-5. お手入れ方法 ・・・・・・・・・・・・・ P.5,P.6
3. 各種操作方法
3-1. シャッターの施錠・開閉方法 ・・・・・・・・P.7
3-2. ドアの操作方法 ・・・・・・・・・・・・・・・P.8
3-3. 扉の操作方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・P.8
4. 故障かなと思ったら ・・・・・・・・・・・・・ P.8,P.9
5. イナバ製品サービスシート ・・・・・・・・・・・・P.9
6. 製品のお問い合わせ先 ・・・・・・・・・・・・・ P.10
7. イナバ製品保証書 ・・・・・・・・・・・・・・ P.10,P11

*保証期間中でも有料修理となる場合がございます。詳しくは製品保証の内容を参照してください。
*この取扱説明書を紛失された場合は、販売店又は当社営業所まで、ご請求ください。
*この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書を必ず添付して譲渡してください。

1. 製品の仕様

屋根の耐荷重

積雪許容荷重と雪下ろしの目安

一般型の場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **1200N/㎡(120kgf/㎡)** 雪下ろしの目安: **60cm以下**
多雪型の場合(SGタイプ)・・・・・・・ **3000N/㎡(300kgf/㎡)** 雪下ろしの目安:**100cm以下**
多雪型の場合(SGタイプ以外)・・・ **3100N/㎡(315kgf/㎡)** 雪下ろしの目安:**100cm以下**
豪雪型の場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **4500N/㎡(450kgf/㎡)** 雪下ろしの目安:**150cm以下**

高さはあくまで目安であり、雪の比重や環境により変化しますので、早めに雪下ろしを行ってください。
単位積雪荷重　一般型:積雪量1cmあたり20N/㎡　多雪型・豪雪型:積雪量1cmあたり30N/㎡

シャッター・オーバースライドドアの耐風圧

BRタイプ(オーバースライド)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**700N/㎡(71kgf/㎡)**
BRタイプ(シャッター)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**450N/㎡(46kgf/㎡)**
DRタイプ(間口3130mm)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**830N/㎡(84kgf/㎡)**
DRタイプ(間口3630mm)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**744N/㎡(76kgf/㎡)**
GRタイプ(間口2130・2630・3130mm)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**500N/㎡(51kgf/㎡)**
GRタイプ(間口3630mm)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**420N/㎡(43kgf/㎡)**
SGタイプ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**500N/㎡(51kgf/㎡)**
FF・FMタイプ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**500N/㎡(51kgf/㎡)**

床の耐荷重(床付タイプのみ)

6000N/㎡(600kgf/㎡)

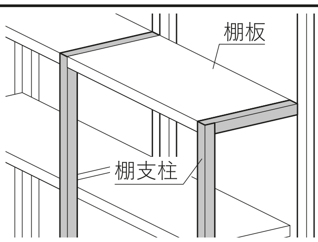
※集中荷重・衝撃に耐えるものではありません。
※重量物を収納する場合は、根太の下にブロックを追加してください。

棚の耐荷重(棚付タイプのみ)

棚支柱タイプ

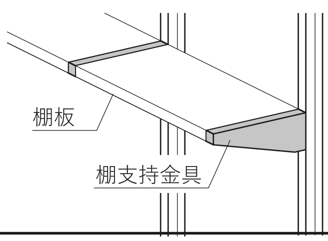
2500N/㎡(250kgf/㎡)
標準棚(奥行450mm×幅1391mm未満)

2000N/㎡(200kgf/㎡)
標準棚(奥行450mm×幅1391mm以上)
ワイド棚(奥行642mm)



棚支持金具タイプ

棚板1枚あたり
500N(50kgf)



※集中荷重・衝撃に耐えるものではありません。
※ワイド棚は棚支柱タイプのみの設定です。
※耐荷重は棚板を 3 段設置した場合の 1 枚あたりのものです。

2. 安全にお使いいただくために

ここに記載してある事項は、人やものに対して危害、損害を未然に防止し、製品をより安全かつ正しくお使いいただくためものです。
誤った取扱いをすると、本製品に故障が発生したり、性能が発揮できない場合があります。
次の内容(表記を)よく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

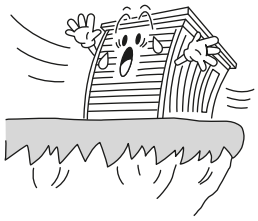
表示	意味
⚠**警告**	安全のために必ずお守りください。死亡・重傷の原因になります。
⚠**注意**	安全のために必ずお守りください。中程度の傷害、軽傷・物的損害の原因になります。

記号	意味
❗	強制(必ずしなければならないこと)を示します。
🚫	禁止(してはいけないこと)を示します。

2-1.設置場所の制限

設置禁止の場所

⚠警告



⃠ 崖の縁など強風の影響を受け、安全の確認ができない場所
→強風により転倒、落下の可能性があります。

⃠ 避難経路をふさいでしまう場所

⃠ 適切な転倒防止工事のできない場所

⚠注意

⃠ 家からの雪や雨水が直接物置・ガレージの屋根に落ちてくる場所
→物置・ガレージの変形・破損により、雨もりの原因になり、収納物に被害を与えます。

⃠ 給湯器の排気口付近
→強い腐食性ガスにより、塗装が侵され腐食の原因となります。

設置に注意が必要な場所

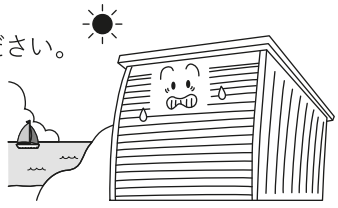
・木の下付近など枯葉が積もりやすい場所
→雨漏りや腐食の原因となるため、枯葉が屋根や雨といに積もらないように掃除をしてください。

・芝生の上や整地・転圧がされていない場所
→戸当りが悪くなる原因となります。整地や転圧をしてください。

・隣地境界線付近
→雨水の排水・跳ね返り、落雪、日照の妨げなど近隣への配慮が必要です。

・日陰になりやすい場所や地面が土など湿気の影響を受けやすい場所
→結露・カビの発生原因となる場合があります。

・地面が凍結・凍上（地面の中の水分が凍って盛り上がる状態）する場所
→建て付けが悪くなる原因となります。実情に合わせた基礎工事を行ってください。



・薬品・ 融雪剤などの影響を受ける場所
→物置・ガレージ本体の変色や腐食の原因となります。こまめに拭き掃除をしてください。

・塩害を受ける場所（海沿いの地域など）
→こまめに拭き掃除をしてください。

・屋根の出幅・組立施工や転倒防止工事に必要なスペースが確保しにくい場所

2-2.組立・施工

組立・施工についての注意点

❗組立説明書に記載の注意事項を守った施工を行ってください。

⚠警告

❗電気配線が必要な場合は電気工事業者に依頼してください。
→電気配線には資格が必要です。

❗お客様が組み立てられた際には、ボルト・金具類の付け忘れやゆるみがないか確認してください。
→製品本来の強度が確保できなくなります。

❗組立説明書に記載の転倒防止工事（アンカー工事）が行なわれているかご確認ください。
→強風などにより転倒し、ケガや死亡事故、物損事故などにつながります。

⚠注意

❗ 地域の実情に合わせた基礎や転倒防止工事を必ず行ってください。

❗物置・ガレージ内部、土間部分にコンクリートを打ってご使用ください。
→コンクリートを打たないで使用されますと、結露が発生し水滴が落ちてくる場合があります。

2-3.使用上の注意

使用方法についての注意

別冊のシャッター・オーバースライドの取扱説明書も併せてお読みください。

⚠注意

シャッター・オーバースライドの開閉時は下に人や物がないことを確認してください。
→ケガや事故の原因となります。

シャッターの開閉はゆっくりと静かにおこなってください。
※シャッターの開閉は必ず付属のフック棒を使用してください。
→ケガや事故、シャッターについた雨水が飛び散り衣類を汚す等の原因となります。

シャッター・オーバースライドを完全に開けてから通行してください。
→ケガや事故、車に傷をつける原因となります。

シャッターの操作は鍵を抜いてからおこなってください。
→鍵がシャッターカバーに当たり、故障の原因となります。

シャッター(ドア・扉)の開閉は把手(とって)または、つまみに手を掛け、手足を挟まないように注意してください。
→ケガの原因になります。

把手(とって)(手掛け)が外れた時はお買い求めになった販売店までご連絡ください。
→把手(手掛け)が外れたまま使用すると、ケガの原因になります。

シャッター・オーバースライドは月に1回は開閉をおこなってください。
→長期間使用しないと開閉が重くなり、無理に動かすとケガや故障の原因となります。

ドアの開閉時は周囲に人がいないことを確認してください。
→ケガや事故の原因となります。

扉を閉めた時には、仮ロックをお願いします。
→雨が入る原因になります。

床の上に脚付きの重量物を収納する場合は、脚の下に丈夫な板などを敷いて床への集中荷重を避けてください。
→集中荷重がかかると床が変形する場合があります。

棚・床には耐荷重以上、物を載せないでください。また衝撃を与えるような物の載せ方はしないでください。
→耐荷重以上の品物や強い衝撃を加えると、破壊・変形し棚から物が落下してケガなどの原因となります。
耐荷重についてはP.1をご確認ください。

シャッター(ドア・扉)の開閉に支障をきたすような収納物の詰め込みはしないでください。
→荷崩れによりシャッター(ドア・扉)を圧迫し、破損やケガの原因となります。

収納物がシャッター(ドア・扉)に倒れ込むなどしてシャッターが開かなくなった場合、強引に開けようとしないでください。
→強引に開閉するとシャッター(ドア・扉)破損し、ケガなどの原因となります。また、収納物が飛び出してくるおそれがあります。

床付の場合、雪や雨などで濡れた床や靴は滑りすいので注意してください。

台風・強風時に関する注意

⚠警告

台風や強風時は、シャッター(扉)がはずれたり開くことがありますので、必ず施錠してください。
→扉などの飛散により、ケガや収納物の破損などの事故につながります。

※シャッター外れ防止用として、シャッター補強金具(別売)をお薦めします。

結露についての注意

結露は外気温と内気温の温度差によって発生する自然現象です。ご使用の間は、結露の発生を軽減させるために換気をおこない、湿気を逃すと共に外気との温度差を小さくするなど配慮してください。
※結露軽減材付屋根(一部機種別売)は結露の発生をより少なくするものですが、土間部分がコンクリート仕上げではない場合等の設置条件や気象条件によっては結露が発生する場合があります。

雪に関する注意

⚠警告　※雪下ろしの目安の高さはP.1の屋根の耐荷重を参照してください。

❗雪下ろしは早めにしてください。
→限界を超えると本体の変形・破損によりケガや死亡事故、あるいは収納物の破損などの事故につながります。
→長期間屋根に雪が載った状態が続くと屋根接触面の雪が板状の氷となり、解けた水が庫内へ浸入すること（すがもれ）があります。

❗雪庇*（せっぴ）の雪下ろしも忘れずにしてください。
→屋根後部で雪が溜まり、巻き込み本体や雨といを破損させるおそれがあります。
＊雪庇とは屋根に積もった雪が大きくなり建物からせり出している状態
→雨といが凍り、変形・破損の原因になります。

❗屋根の上には乗らずに雪下ろしをしてください。
→やむを得ず屋根に乗る場合は、足元が滑りやすいので十分注意の上作業してください。

🚫雪下ろしのために水をかけないでください。
→水を含んだ雪は重くなり、本体破損の原因になります。

⚠注意

❗物置・ガレージの周りの雪や錠前、レールについている雪も取り除いてください。
→周囲に堆積した雪は、側圧による変形・破損につながる他、氷塊となり壁面からの融雪水浸入・凍結の原因となります。
→錠前やシャッターの操作ができなくなる原因となります。

使用目的以外の使用は禁止

物置・ガレージは本来、自動車やバイク、物品の収納用として使用するものです。他の目的（子どもの遊び場、ペット小屋、住居の一部など）のために使用しないでください。

⚠警告

物置・ガレージの中やシャッター・オーバースライドの下、その付近で子供を遊ばせないでください。
※子供が車の下にもぐったり、シャッター・オーバースライドで遊んだりするのは非常に危険です。
→ケガや死亡事故につながります。

屋根に物を載せたり、ぶら下がったりしないでください。
→物が落ちてくる事があり、ケガや破損の原因となります。

ルーバー天井にぶら下がったり、物を吊るす・載せる等はしないでください。
→ケガや事故、破損の原因となります。

その他の注意

⚠警告

🚫屋根には必要な場合を除いて、乗らないでください。乗る場合は足元に十分注意し、飛び乗ったり跳びはねたり絶対にしないでください。
→転落したり、ケガ、雨もりなどの原因となります。

❗改造や解体移設・処分をご希望の場合は、専門業者にご相談ください。
→みだりに改造すると、ケガや死亡事故につながります。
※シャッター・オーバースライドの分解・改造は絶対にしないでください。

⚠注意

🚫物置・ガレージの外壁などには物を立てかけないでください。
→強風などにより倒れて危険です。また腐食の原因となります。

直射日光により物置・ガレージが熱くなる場合があります。やけどに注意してください。

2-4.収納物について

収納物と収納方法についての注意点

物置・ガレージ内部は温度・湿度の変化があるため、影響を受けやすい物の収納には注意してください。

⃠貴重品は収納しないでください。

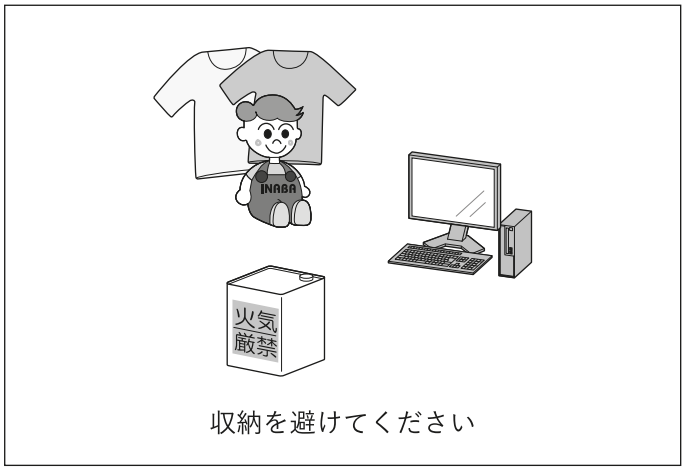
⃠下記の収納物は温度、湿度（結露、カビ）・ほこり・小動物・虫の影響を受けやすいため、収納を避けてください。
- ・衣類、人形
- ・精密機器等
- ・飲食品
- ・ガソリン等揮発性の高い可燃物
- ・その他変質、変色するもの

❗漬物樽等、塩分を含むものを収納する場合は、サビ防止のために受け皿などを用意し直接物置・ガレージに触れないようにしてください。

❗スプレー缶など温度の影響を受けるものについては、記載されている注意事項、保管方法に従ってください。

❗湿気やほこりを嫌うものを収納する場合は、湿気やほこりの影響を受けないようにビニール袋で密封するなど、十分に養生してください。

❗下記の収納物は物置・ガレージへ悪影響を与えるおそれがあるため収納を避けるか、外側に付着している汚れをしっかりと落とし、よく乾かしてから収納するなど、十分な養生をして収納してください。
- ・融雪剤などが付着したままのタイヤ
- ・農薬、塗料缶、化学肥料、園芸用品（洗っていない、または濡れている状態）



収納を避けてください

汚れを落とし、よく乾かしてから収納
または
十分に養生して収納

❗収納方法、保管方法については、各収納物に添付の取扱説明書も参照してください。

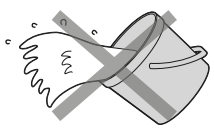
2-5.お手入れ方法

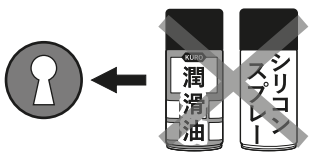
禁止事項

⃠物置・ガレージ本体にシンナー、ベンジン、殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。
→塗装がはげ、光沢が失われることや樹脂部品のひび割れが発生する場合があります。

⃠物置・ガレージ本体にホースやバケツなどで勢いよく水をかけないでください。
→庫内に水が入ります。

⃠鍵穴には市販の潤滑油、シリコンスプレーは使用しないでください。
→油にほこりが付着して故障の原因となります。





お手入れ方法

[全体]
・塗装の劣化を抑えるために、汚れたら水拭きやワックスがけなどをしてください。
・塩害地や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスの影響でサビが進行しやすいのでこまめにお手入れしてください。
・ボルトのゆるみがないか定期的に確認してください。万が一、ゆるみがあった場合は、ボルトを締めなおしてください。
・置基礎の場合、本体がブロックからズレていたり、浮いていたりしないかを定期的に確認してください。その際、ブロックからの浮き上がりを防ぐため、アンカー部まわりの土を突き固めてください。
※ブロックからのズレや浮き上がりが大きい場合は建て付けが悪くなる現象がみられます。また、強風などによる転倒事故につながるおそれがあるため、お買い求めになった販売店までご相談ください。

[庫内]
・定期的に換気を行ってください。
・物置・ガレージ内部に結露が発生した場合は水分を拭き取ってください。
※結露は自然現象です。物置・ガレージの設置場所・環境によっては結露が発生する場合があります。

[屋根・雨とい]
・屋根や雨といには枯葉やゴミがたまるため、定期的に掃除してください。

[シャッター]
・シャッターの取扱説明書をご覧ください。

[シャッターレール]
・シャッターレール底部には泥などがたまるため、定期的に掃除してください。

[錠]
・黒鉛粉（鉛筆の芯の粉）や市販の鍵穴専用潤滑剤を用いてお手入れください。
※市販の潤滑油、シリコンスプレーは、使用しないでください。

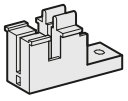
[扉（引き戸）・框ドア]
・敷居（レール）、下枠、戸車の泥やゴミを取り除いてください。戸車がきしむ場合は、戸車に市販の潤滑剤をさしてください。

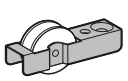
[本体に傷がついたら]
・なるべく早く塗料で補修してください。
・サビが発生している時はサンドペーパーでサビを落としてから補修してください。
（同じ色の塗料をご希望の場合は、お買い求めになった販売店までご連絡ください。）
・桁前、桁後、妻板、梁部のサビが進行すると、本体が倒壊するおそれがあります。定期的に確認してください。
サビが進行してしまった場合はお買い求めになった販売店までご相談ください。

[ガラスに傷がついたら]
・ガラス表面の傷や小さなヒビが原因でガラスが割れる場合があります。お早めにお買い求めになった販売店までご相談ください。

[鍵について]
・鍵は2枚（框ドアは3枚）付いています。鍵の紛失に備えて、1枚は大切に保管してください。また、巻末のイナバ製品保証書に鍵番号を控えておいてください。
・鍵番号の記載位置は、シャッターは鍵と錠の裏面（庫内側）、壁面扉・内施錠付引戸は鍵と錠の表面、框ドアは鍵となります。
・鍵を紛失した場合は、イナバ製品保証書に控えた鍵番号を確認の上、お買い求めになった販売店までご連絡ください。

[消耗部品について]
・扉についている戸車とスライダーは消耗品です。開閉時に異音やきしみがある場合は部品の取り替えが必要となります。部品の交換が必要な場合はお買い求めになった販売店までご連絡ください。


スライダー


戸車

[修理が必要な場合は]
・サビや打こんによる部品の取り替え、修理が必要な故障の場合はお買い求めになった販売店までご連絡ください。
取り替えパーツの供給は生産中止後10年までとさせていただきます。

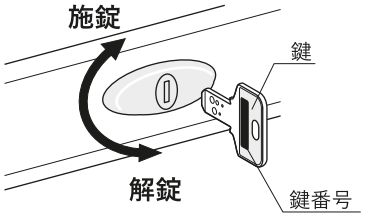
3. 各種操作方法

3-1.シャッターの施錠・開閉方法

シャッターの施錠方法

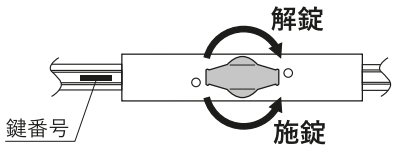
※リモコンシャッターの場合、錠はありません。

<屋外からの施錠方法>
屋外から鍵を差し込み右にまわします。

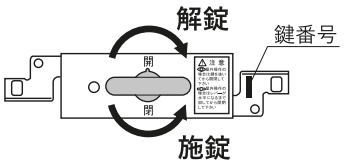


<屋内からの施錠方法>
屋内からは、レバーを左方向にカチッと音がするまで回します。

[GR(CS、SM)、FF、FM]



[GR(UG、SW、SG)、SG]



鍵は奥まで差し込み、しっかりと回しきってから抜いてください。

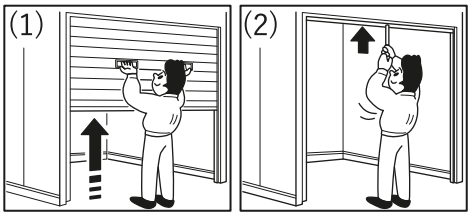
必ずシャッターを下端まで完全に閉鎖してから施錠してください。また、鍵を差し込んだ状態で開けないでください。

レバーは水平になるまで回してから開閉してください。

シャッターの開閉方法

[手動シャッターの開閉方法]

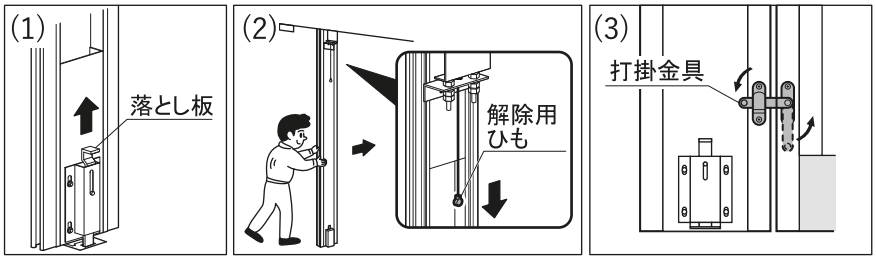
(1)両手を手掛けに掛けて、水切りが胸の位置にくるくらいまで静かに引き上げます。
(2)フック棒を水切りの穴にかけ、静かに押し上げます。



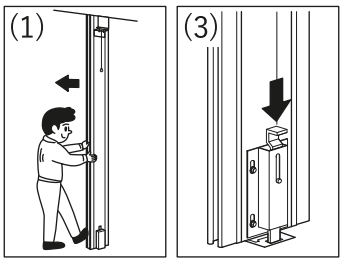
[リモコンシャッターの開閉方法]
リモコンシャッターの取扱説明書をお読みください。

移動柱の操作方法(イナバ倉庫・ガレージのみ)

[移動柱の動かし方]
(1)移動柱下部の落とし板を引き上げます。
(2)ロック解除用ひもを引きロックを解除し、
移動柱を静かに左側へ移動させます。
(3)打掛金具を掛けてください。



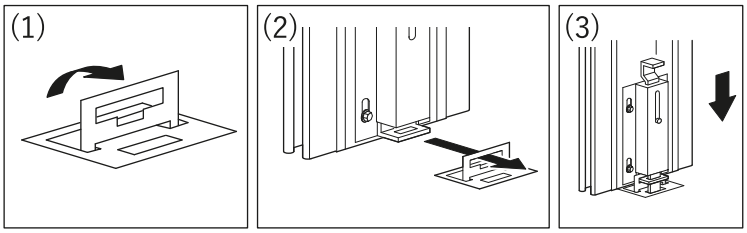
[移動柱の戻し方]
(1)打掛金具を外し、移動柱を静かに引き出します。移動柱の下部を足で押えながら
上部を引くと動かしやすくなります。
(2)移動柱を中央まで移動し、上部がロックされたことを確認します。
(3)移動柱下部の落とし板を完全に押し下げロックします。
(4)移動柱が上下ともに**ロックされたことを確認してから、シャッターを閉めてください。**



[強風時・台風時のロック]

強風時は必ず下記の操作を行ってください。

(1)受皿のフタをおこします。
(2)ガイド板を差し込みます。
(3)落とし板を完全に押し下げます。

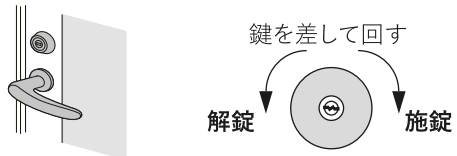


3-2.ドアの操作方法

ドアの施錠・庫内のツマミ操作について

[ドアの施錠方法]

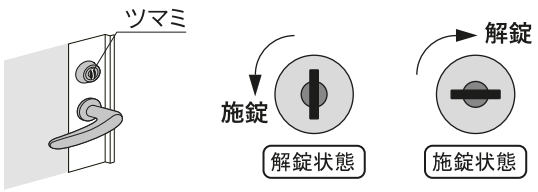
鍵を差して回すと施錠・解錠することができます。



鍵を抜くときは、最初に差し込んだ状態まで回し戻してから抜いてください。

[庫内のツマミ操作方法]

庫内のツマミを回すと施錠・解錠することができます。



3-3.扉の操作方法

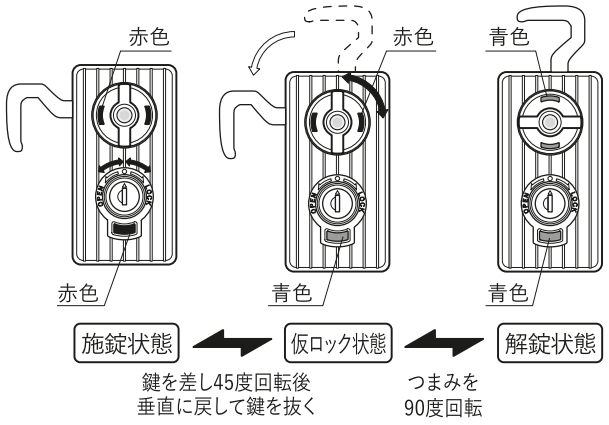
扉の施錠・仮ロック操作について

錠は鍵を使わずに、仮ロックできる機構が付いています。下記方法に従って施錠してください。

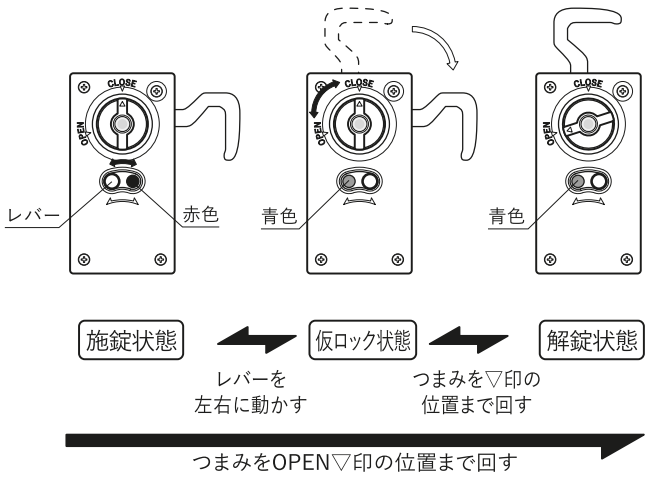
⚠注意

仮ロック状態では鍵はかかっておりません。施錠の際は必ず鍵を使ってください。
収納物が扉に倒れ込むなどして扉が開かなくなった場合、強引に開けようとすると扉が脱落し、ケガなどの原因となるおそれがありますのでご注意ください。

〈外側からの操作方法〉



〈庫内からの操作方法〉



4. 故障かなと思ったら

本製品は鋼製であることや現地組立方式を特徴としていることから、下記の現象が発生する場合があります。

- 部材と部材の隙間からのほこり・粉雪の舞い込み、光もれ
- 雨音や熱伸縮による金属製品特有の音鳴り
- シャッターの巻き取り音や接触部分の傷（巻き取り式シャッターのため）

シャッター・オーバースライド

[シャッターが動かない場合]

鍵がかかっていないか確認してください。

[開閉時の異音、スムーズに開閉しない場合]

錠が完全にはずれているか確認してください。

対処しても動かない時、また上記の現象にあてはまらない場合には、お買い求めになった販売店までご連絡ください。

ドア

[ドアが閉まりきらない場合]

框ドアの組立説明書に従って、ストライキ・丁番の調整をしてください。

[閉まりにくい場合・大きな音をたてて閉まる場合]

ドアクローザーの取付説明書に従って、ドアクローザーを調整してください。

扉

[戸当りが悪い場合]

組立説明書の「戸当りの調整方法」に従って、調整してください。置基礎の場合は、本体がブロックからズレたり、浮いたりしていないかを確認してください。
調整しても直らない場合や、ズレや浮きが大きい場合は、水平の出し直しが必要になります。お買い求めになった販売店までご相談ください。

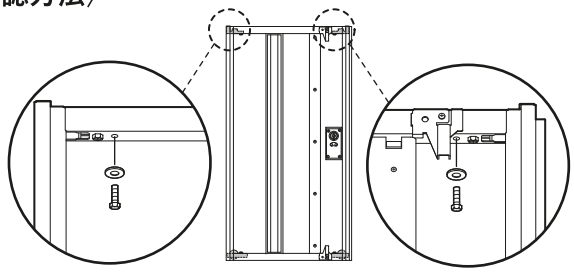
[扉の錠のつまみがまわらない、まわりにくい場合]

扉を10cm程度開けた状態で、錠のつまみを操作してください。
つまみが正常に動く場合:戸当りが悪い可能性があります。「戸当りが悪い場合」を参照して調整してください。
つまみが動かない場合　:錠の故障が考えられます。お買い求めになった販売店へお問い合わせください。

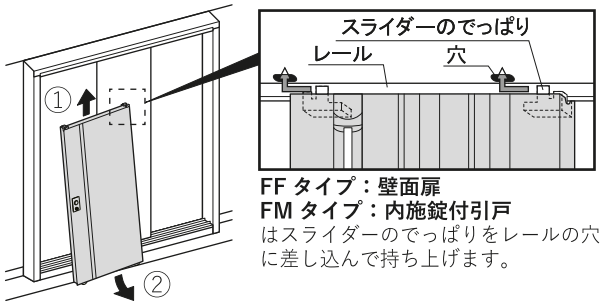
[扉の開閉が重くなったり、ガタつくなどの異常を感じた場合]

スライダー(扉上部品)や戸車(扉下部品)の外れや破損が無いかを確認し、必要に応じて交換してください。また上下のアルミレールから扉が外れやすい状態になっていないかを確認してください。
※敷居(レール)の泥やゴミも取り除いてください。(扉の脱輪・落下によるケガや事故の原因となるため)

〈確認方法〉

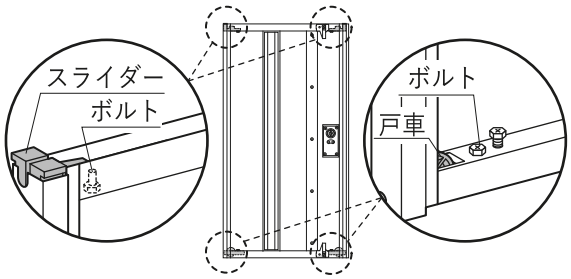


(1)扉外れ防止ボルトをはずす(GR・BRタイプのみ)
扉上部についている樹脂ボルトをはずします。

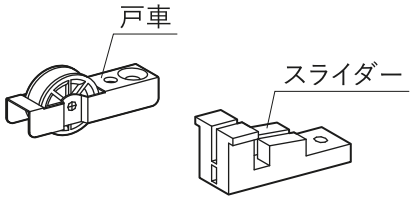


FF タイプ：壁面扉
FM タイプ：内施錠付引戸
はスライダーのでっぱりをレールの穴に差し込んで持ち上げます。

(2)扉をはずす
扉を少し開け、上へ持ち上げてから外側にはずします。



(3)戸車、スライダーの確認
割れやヒビ、汚れなどがないか確認してくだい。



(4)戸車、スライダーの交換
必要に応じて、ボルトをはずし 交換してください。

5. イナバ製品サービスシート

修理が終わりましたら、販売店で●印箇所をご記入ください。

●不具合箇所	●修理内容	お客様確認印	●修理完了日
			/　/
			/　/
			/　/

6. 製品のお問い合わせ先

[製品のお問い合わせは各営業所で承ります。]

●札幌営業所
担当地域:北海道
〒003-0802
北海道札幌市白石区菊水2条2-2-12-6F
TEL:(011)799-1780　FAX:(011)799-1781

●仙台営業所
担当地域:青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島
〒984-0002
宮城県仙台市若林区卸町東3-4-15
TEL:(022)287-1000　FAX:(022)287-1783

●東京営業所
担当地域:東京・埼玉・栃木・群馬・長野・新潟
〒146-8543
東京都大田区矢口2-5-25
TEL:(03)3759-5111　FAX:(03)3759-5317

●千葉営業所
担当地域:千葉・茨城
〒270-1455
千葉県柏市金山1000
TEL:(04)7192-0625　FAX:(04)7192-0851

●神奈川営業所
担当地域:神奈川・山梨
〒252-0811
神奈川県藤沢市桐原町13
TEL:(0466)41-2021　FAX:(0466)41-2023

●静岡営業所
担当地域:静岡
〒425-0092
静岡県焼津市越後島345-2
TEL:(054)620-7811　FAX:(054)620-8411

●名古屋営業所
担当地域:愛知・岐阜・三重・富山・石川・福井
〒484-0888
愛知県犬山市羽黒新田字笹野1
TEL:(0568)67-3771　FAX:(0568)67-7118

●大阪営業所
担当地域:大阪・京都・奈良・滋賀・和歌山・兵庫・香川・徳島・愛媛・高知
〒663-8142
兵庫県西宮市鳴尾浜1-6-17
TEL:(0798)43-1311　FAX:(0798)43-1318

●広島営業所
担当地域:岡山・広島・山口・鳥取・島根
〒731-3167
広島県広島市安佐南区大塚西5-3-23
TEL:(082)849-6688　FAX:(082)849-6687

●福岡営業所
担当地域:福岡・佐賀・長崎・大分・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄
〒813-0023
福岡県福岡市東区蒲田3-18-35
TEL:(092)663-2270　FAX:(092)663-2273

株式会社 稲葉製作所
本社　〒146-8543　東京都大田区矢口2-5-25

7. イナバ製品保証書

■保証内容

正常な組立、かつ取扱説明書に従った正常な使用状態において、製造上の責任による使用上支障をきたす欠陥があった場合、保証期間内であれば下記に例示する免責事項を除き、無償で修理いたします。

■保証期間

お買い上げ日より5年間。ただし、下記の場合はお買い上げより2年間。
①塗装の剥離、錆
②電装部品の不具合

■免責事項

①天災その他不可抗力(火災・地震・噴火・水害・雪害・落雷・暴風雨・地盤沈下等)による損傷や不具合
②犯罪などの不当な行為、暴動や破壊行為に起因する損傷や不具合
③お客様自身の使用上の誤りや維持管理を行わなかった事に起因する損傷や不具合
④専門業者以外による修理、改造、移設等に起因する損傷や不具合
⑤屋上等、風が強くあたる場所に設置して発生した場合の損傷や不具合
⑥強度基準を超えた条件下での使用による損傷や不具合
⑦組立説明書に記載している転倒防止に必要な工事がなされていない場合の転倒事故による損傷や不具合
⑧犬、猫、ねずみ、鳥等の小動物、昆虫、つるや根など植物に起因する損傷や不具合
⑨周辺の自然環境や使用環境に起因する結露、腐食又はその他の不具合
・海岸付近や融雪剤等の塩害による腐食
・ガス給湯器等の排気ガス、温泉地等の地域における強い腐食性ガスによる腐食
・大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニアなどに起因する腐食
⑩隣接する建物や外構の変形等製品以外に起因する損傷や不具合
⑪消耗品の劣化に伴う不具合　例)戸車の劣化による扉の不具合やリモコン等の電池消費による不動作
⑫使用に伴う接触部分の塗装やめっきの摩耗、傷、剥離、又はこれらに伴う錆等の不具合
⑬経年による塗装の劣化や樹脂の色あせによる外観上の変化
⑭軟弱地盤や寒冷地等、設置する場所の地盤に適した基礎施工を行わなかった事に起因する損傷や不具合
⑮機能上支障のない音、 振動などの感覚的現象
⑯本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合
⑰本書の提示がない場合

＊本保証書は日本国内においてのみ有効です。
＊保証期間経過後の修理等について、ご不明な点は、お買い求めになった販売店へお問い合わせください。
＊当社では有償契約のメンテナンスは行っておりません。

■BL 認定品について

製品に下記の銘板が添付されているものがBL認定品です。

BLマーク

■BL 認定品の保証について

①無償修理保証の対象及び期間は、製品を構成する部分又は機能に係る瑕疵(施工の瑕疵を含む。)に応じ、5年(塗装の剥げ・錆び等、軟弱地盤による本体の傾き、電動シャッターを構成する部分又は機能については2年)とします。ただし、本書の免責事項に係る修理は、無償修理保証の対象から除きます。
②製品及び施工の瑕疵並びにその瑕疵に起因する損害に係る優良住宅部品瑕疵担保責任保険・損害賠償責任保険が付されています。
③組立説明書等で指示された施工方法に適合する方法で施工を行った者は、上記保険の被保険者として、施工に関わる瑕疵担保責任及び施工の瑕疵に起因する損害賠償責任を負う際には保険金の請求ができます。

●BL保証についてのお問い合わせ
お問い合わせ先:一般財団法人ベターリビング　お客様相談室　TEL:(03)5211-0680　FAX:(03)5211-0548

イナバ製品保証書

型　式 （機種名）	
保証期間	お買い上げ日より**5年間**（塗装、電装部品等は2年間）
お買い上げ日	年　　月　　日
製造番号	
鍵番号	
お客様	ご住所 電話　　（　　）
	お名前　　様
販売店	住所・店名 電話　　（　　）
施工店	住所・店名 電話　　（　　）

本保証書は、保証期間中にお客様の正常な使用状態において、使用上支障をきたす欠陥があった場合は、本書記載内容により修理させていただくことを約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※修理はお買い求めになった販売店に必ず本保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。なお、ご面倒をおかけ致しますが、お客様で、お買い上げ年月日、お名前をご記入の上、ご購入時の領収書と一緒に大切に保管してください。

株式会社 稲葉製作所
MADE IN JAPAN